



H4-CA-209-R00

浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造の補足説明

2021年4月14日

BF4地点の泥層の堆積年代についての評価 (第962回審査会合資料の再整理)

[] : 第962回審査会合資料2-1 該当頁

I. 基底礫 (礫種) の分析結果

BF4地点の泥層の基底礫には、まれに天竜川水系からもたらされたと考えられる変成岩・火成岩が含まれることから、**BF4地点の泥層は海成である可能性が考えられる。** [p.347]

II. 古谷泥層との対比

古谷泥層

- ・牧ノ原段丘堆積物の最下位層であり、下末吉期 (約12~13万年前) の海進期の堆積物とされている。(池谷・堀江 (1982), 杉山ほか (1988) など) [p.346]
- ・古谷泥層上部では、貝化石等の動物化石が産出するとされている。(杉山ほか (1988)) [p.361]

㊦ 比木2地点

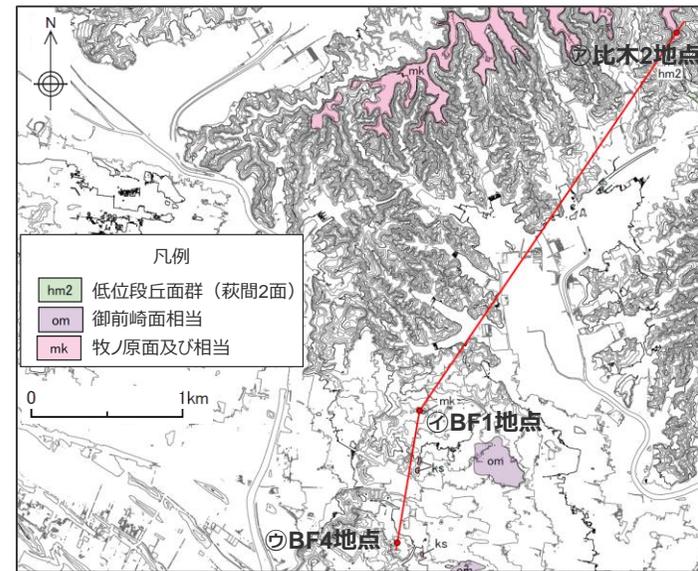
1. 複数の文献で古谷泥層が分布することが示されている。 [p.346]
 2. 泥層中 (基底から15m上位) に貝化石が確認される。 [p.361]
 3. 泥層は検出される花粉により5種の層準に分類される。 [p.362]
- 比木2地点の泥層は古谷泥層である。

㊧ BF1地点

1. 複数の文献で古谷泥層が分布することが示されている。 [p.349]
 2. 泥層中に貝化石は確認されない。 [p.359]
 3. 泥層は検出される花粉により3種の層準に分類される。これは比木2地点の泥層の下部3層準 (貝化石が確認されない層準) に対比される。 [p.362]
- BF1地点の泥層は古谷泥層である。

㊨ BF4地点

1. 文献では古谷泥層が分布することが示されていない。 [p.346]
 2. 泥層中に貝化石は確認されない。 [p.345]
 3. 泥層から検出される花粉は極微量である。 [p.345]
 4. 泥層は、地形 (基底標高, 古地形) 及び層相からBF1地点の泥層の下部に対比される。 [pp.372,376]
 5. 泥層の試料分析 (粒度・密度, 含有鈳物, 古地磁気, 硬度・帯磁率, 基底礫形状) 結果は、BF1地点の泥層及び比木2地点の泥層と類似している。 [p.384]
- BF4地点の泥層は古谷泥層相当 (約12~13万年前の堆積物) である。



調査項目	㊦ 比木2地点	㊧ BF1地点	㊨ BF4地点
1. 文献 (古谷泥層の分布)	示されている	示されている	示されていない
2. 泥層中の貝化石	確認される	確認されない	確認されない
3. 花粉による分帯	5種の層準に分類	3種の層準 (比木2地点の下部3層準) に分類	花粉は極微量
4. 地形・層相	地形	BF4地点と、基底は同標高 / 古地形は同一の堆積環境下	BF1地点と、基底は同標高 / 古地形は同一の堆積環境下
	層相	下部はBF4地点の泥層に対比される	BF1地点の泥層下部に対比される
5. 試料分析※	BF1地点, BF4地点と類似	比木2地点, BF4地点と類似	比木2地点, BF1地点と類似

※粒度・密度, 含有鈳物, 古地磁気, 硬度・帯磁率, 基底礫形状

BF4地点の泥層の堆積年代についての評価 (第962回審査会合資料の再整理)

I. 基底礫 (礫種) の分析結果

BF4地点の泥層の基底礫には、まれに天竜川水系からもたらされたと考えられる変成岩・火成岩が含まれることから、BF4地点の泥層は海成である可能性が考えられる。

① BF4地点が泥層堆積時に海水流入環境下にあったとする根拠データの拡充を図る。

II. 古谷泥層との対比

㊦BF4地点

1. 文献では古谷泥層が分布することが示されていない。
2. 泥層中に貝化石は確認されない。
3. 泥層から検出される花粉は極微量である。
4. 泥層は、地形 (基底標高, 古地形) 及び層相からBF1地点の泥層の下部に対比される。
5. 泥層の試料分析 (粒度・密度, 含有鉱物, 古地磁気, 硬度・帯磁率, 基底礫形状) 結果は、BF1地点の泥層及び比木2地点の泥層と類似している。

④ BF1地点, 比木2地点との対比項目を追加する。

- ② 有意な結果が得られていない花粉について, サンプル地点を増やす。
- ③ 堆積年代を特定できる地点 (比木2地点等) と直接対比可能な他の指標についてのデータ拡充を図る。

⑤ BF1地点の礫サンプル数を増やす。

【具体的な調査内容】

- ① BF4地点が泥層堆積時に海水流入環境下にあったとする根拠データの拡充を図る。
 - ・鉱物分析 (斜長石, 黒雲母など)
- ② 有意な結果が得られていない花粉について, サンプル地点を増やす。
- ③ 堆積年代を特定できる地点 (比木2地点等) と直接対比可能な他の指標についてのデータ拡充を図る。
 - ・微化石分析 (珪藻化石・石灰質ナノ化石)
 - ・火山灰分析
- ④ BF1地点, 比木2地点との対比項目を追加する。
 - ・鉱物分析 (斜長石, 黒雲母など)
- ⑤ BF1地点の礫サンプル数を増やす。